

町政 HOT NEWS

受章

長年にわたり学校教育に尽力
大河原幸雄さんが瑞宝双光章を受章



元公立養護学校長
大河原 幸雄さん
(鶴下・13区)

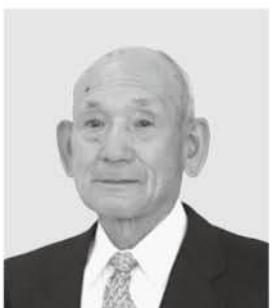
大河原幸雄さん(鶴下・13区)が瑞宝双光章を受章しました。大河原さんは教師として高島小学校や中野小学校で教壇に立ち、定年退職後は社会福祉協議会事務局長として福

祉分野にも尽力されてきました。また、平成3年には館林市立養護学校長を務め、障がいがある子どもたちの教育に貢献されきました。今回の受章はその功績が評価されたものです。

大河原さんは「受章はひとえに皆さまの長年にわたる心温かいご指導、ご支援のたまものと深く感謝申し上げます。今まで多くの人の出会いを通じて、誰もがそれぞれの優秀性を持つことがあります」が強い感動として胸に刻まれています」と話していました。

表彰

長年にわたり統計調査員として尽力
3人が統計功労者表彰を受賞



総務大臣表彰
飯塚 善弘さん
(下中野・1区)



群馬県統計協会長表彰
高澤 透さん
(前谷東原・2区)



群馬県統計協会長感謝状
近藤 幸一郎さん
(店高原・28区)

平成12年から統計業務に従事している飯塚さんは「国勢調査では個人宅に訪問するので、留守宅などもあり小さな訪問を続け調査の協力の呼び掛けを行ってきました。そうした工夫と何よりも皆さまのご協力のおかげで調査を続けてこられました。貴重な時間を割いて協力してくれた事業所や町民の皆さんのおかげです。感謝申し上げます」と話していました。

平成17年から統計業務に従事してい

る高澤さんは「調査は1年半と長い期間続くこともあり、町内の企業の皆さんと深く関わることができて自分自身の経験にもなっています。また、統計

調査は国や地域の指標となるということを意識して誠実に取り組んできました。今後は統計が町民の皆さんに身近に思ってもらえるような活動ができるかもしれません」と話していました。

町では、進学の意欲はあっても経済的な理由で就学困難な人のために、奨学金(大学などの就学に必要な授業料、その他学費・費用)の貸付をします。

▼資格要件(次の全てに該当する人)

①町内に引き続き1年以上居住し、町税を完納している世帯の子ども ②学力が優良 ③大学等への入学を許可された、または在学中 ④生活保護受給者または生活保護受給者に準ずる ⑤連帯保証人を1人得られる

▼貸付額

月額5万円以内(原則無利子)

※予算の範囲内で奨学金総額を決定。

▼受付期間 4月1日(金)～15日(土)、日曜日除く

▼申請・問合先 町教育委員会学校教

育課 47-5041

長年にわたり統計業務に尽力された3人が、統計功労者表彰を受賞しました。

飯塚善弘さん(下中野・1区)が総務大臣表彰、高澤透さん(前谷東原・2区)が群馬県統計協会長表彰、近藤幸一郎さん(店高原・28区)が群馬県統計協会長感謝状を受賞しました。

近藤さんは「最近は外国籍の人も増えてきていて、調査内容を正しく伝えるために苦労することなどがあります。そういう場合はできるだけ簡単な言葉を使い、相手に分かりやすく伝えられるように心掛けています。これからは後進の育成に力を注ぎながらも、自身の体力が続く限り統計業務を続けていきたいです」と話していました。